
Wonderful today

遊佐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Wonderful today

【Nコード】

N9632X

【作者名】

遊佐

【あらすじ】

双子の姉が弟の為（自称）に同じ学校に転入。
そこで弟をイジメ（多分妄想）た男達と戦ったり恋愛要素があったりな話。

R - 15ぐらい…多分。

あくる日の朝・決断・

快晴―雲一つない晴れた春の朝。

私、姫崎^{ヒメザキ} 奏^{カナデ}は決めた。

リビングの椅子から後ろを振り返り、同じ顔をもつ弟に告げる。

「円^{マユカ}、私も同じ学校通うことにしたから！」

……………。

呆れ顔の双子の弟。

その顔は今日も非常にかわいい。

うん…。

言いたい事はわかってる。

でもお姉ちゃん、心配過ぎて無理なんだよ。

だから決めた。

弟の平穏な学園生活を守るために…。

私^シがその原因を捻^{ひね}り潰^{つぶ}してやる！

女子生徒が全体の10%しかない学校であろうとも。

暗雲きたる・回想・

そもそも遡ること1ヶ月前。

高校入学して3ヶ月経ったあの日。

久々に弟の円と近況報告していた。

ちなみに私は華の女子高校生。

― ほんととは女子高なんて死んでも嫌だったけど。

淑女になれと親が勝手に決めた。

「…で、円学校はどうなの？」

「まあ…ね。」

何だ。その途方に暮れる感じ。

双子の感で何かあったと感じる。

「……イジメ？」

うちの可愛い弟に何しやがる。

長い沈黙の後嫌々ながら一言だけ。

「何か俺顔こんなだし、変に絡まれるみたい。」

こんな顔って私も同じ顔だし…。

それ以降。

何度聞いても話してくれない。

こうなったら。

自分で直接調べてやるっての。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9632x/>

Wonderful today

2011年10月27日03時15分発行